

## 茨城大学地域連携講座を開催しました

---

平成22年10月3日(日曜日), 県立歴史館では, 茨城大学との地域連携講座を行いました。  
この講座は, 茨城大学人文学部の先生方が最新の歴史研究の成果を一般県民に紹介することを目的としており, 今年度初めて実施しました。

第1回目となったこの日は, 日本古代中世史が専門の高橋修教授が「平将門の乱」をテーマに講座を行いました。平安時代の関東地方の地域的特性や東北地方との関連など, 幅広い視点で「平将門の乱」をとらえた話に, 参加した約90名の方々は熱心に聞き入っていました。

参加者からは「猿島郡で将門の乱が起きた意味合いや奥州との関連を知る機会となりました」という感想も聞かれました。



▲ 高橋教授の話を聞く参加者の様子

平成22年度に実施した茨城大学地域連携講座の日程及びテーマ演題は, 次のとおりです。

10月 3日「再考 平将門の乱」(高橋修教授: 日本古代中世史)

10月16日「近世中後期の藩政改革と水戸藩」(磯田道史准教授: 日本近世史)

11月 6日「〈新しい学説〉が生まれる時—中国考古学を題材に—」(鈴木敦教授 : 中国古代史)

11月20日「漢字のご先祖 甲骨文字を〈解説〉する」(鈴木敦教授: 中国古代史)

11月27日「清朝の歴史から見た現代中国」(澁谷浩一教授: アジア・中央ユーラシア史)